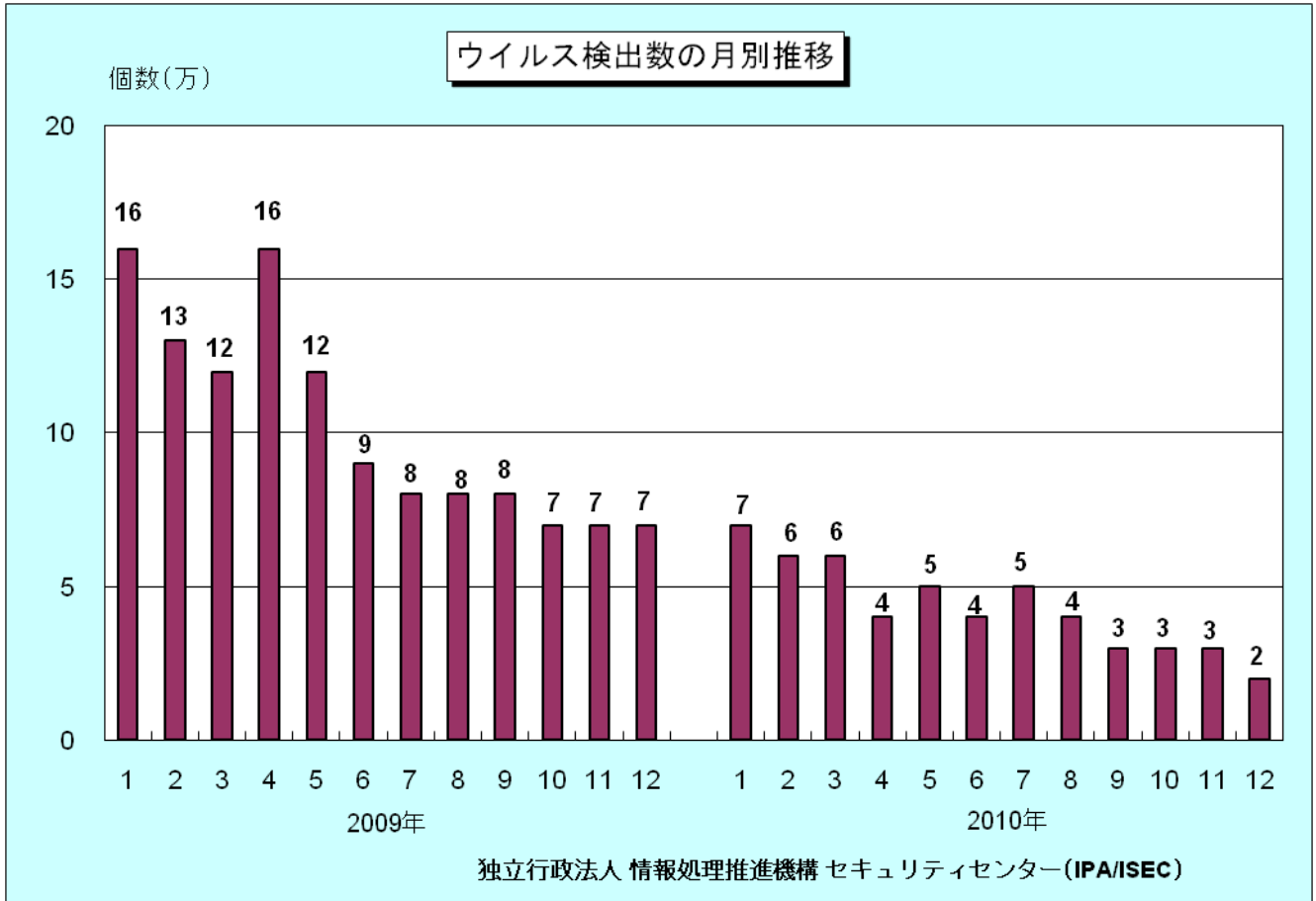
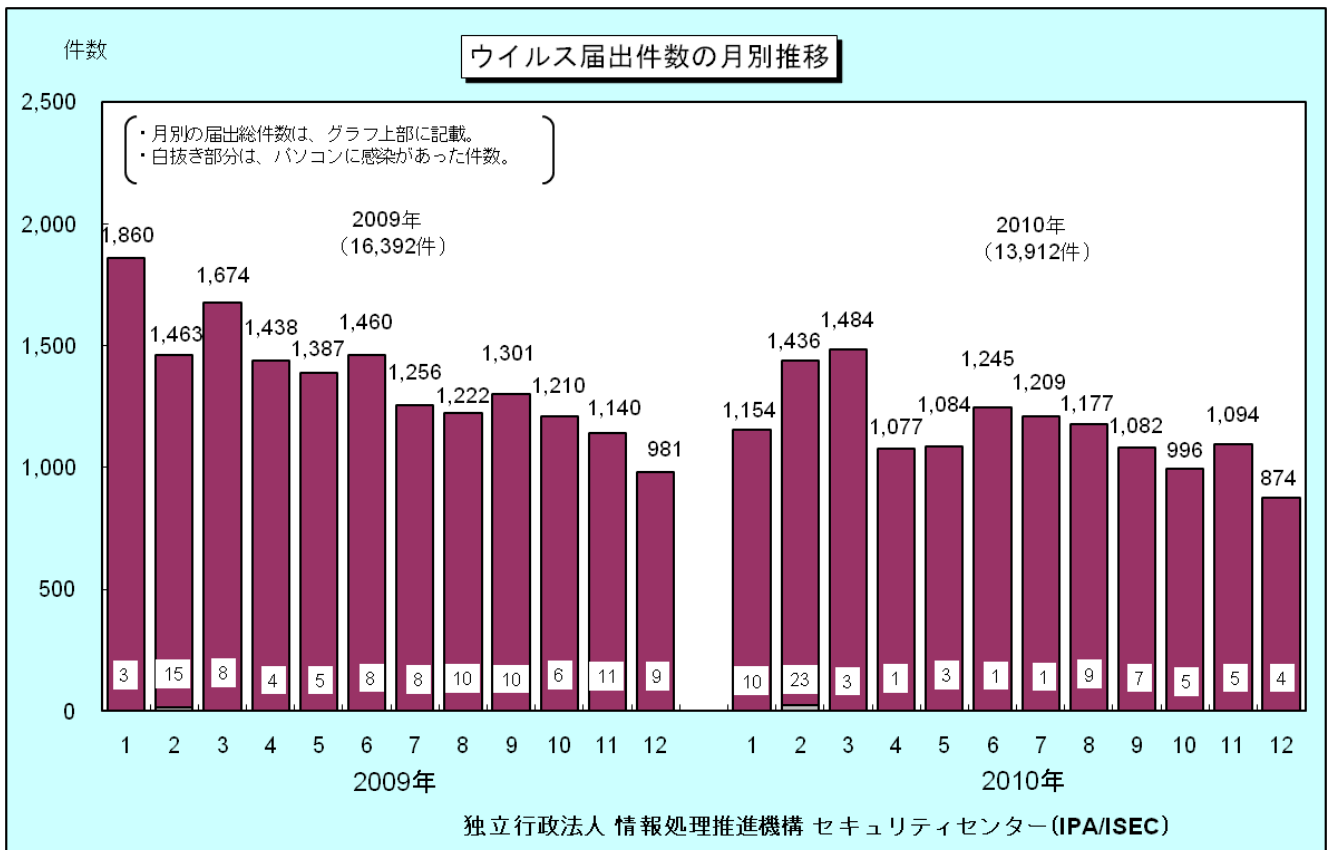


コンピュータウイルスの届出状況 [2010年12月分] について

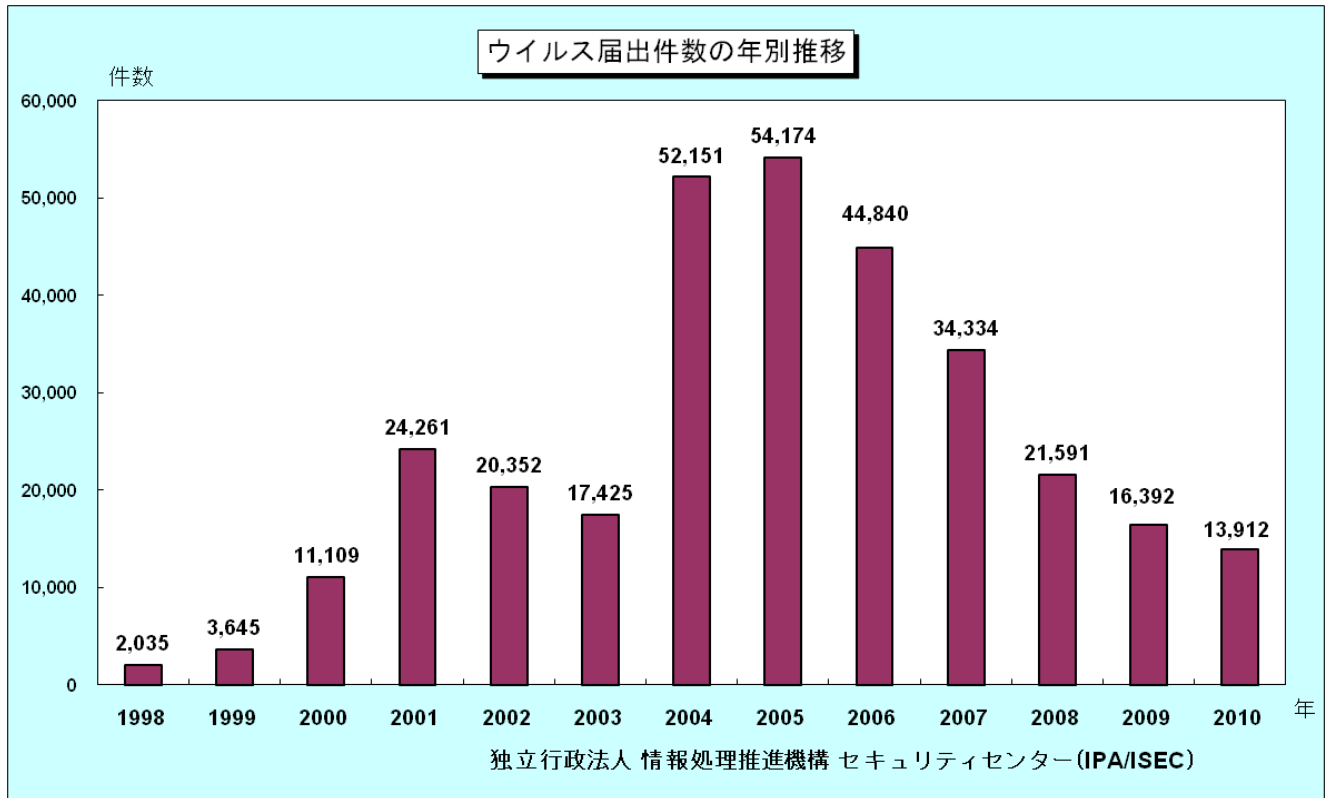
1. ウイルス検出数の月別推移



2. ウイルス届出件数の月別推移



3. ウイルス届出件数の年別推移



4. 12月の届出ウイルス

ウイルスの種類は 39 種類で、Windows/DOS ウィルス 858 件、スクリプトウイルス及びマクロウイルス 16 件でした。

i) Windows

(※)印は今月の新種ウイルス

Windows/DOS ウィルス	届出件数	Windows/DOS ウィルス	届出件数
W32/Netsky	183	W32/Rinbot	1
W32/Mydoom	146	W32/Stuxnet	1
W32/Autorun	143		
W32/Mytob	85	小計	858
W32/Mumu	70		
W32/Downad	45	スクリプトウイルス	届出件数
W32/Klez	39	VBS/Solow	6
W32/Virut	32	VBS/Gedza	1
W32/Sality	26	VBS/Redlof	1
W32/Mywife	20	VBS/SST	1
W32/Gammima	13	小計	9
W32/Palevo	11		
W32/Bagle	7	マクロウイルス	届出件数
W32/Harakit	4	XM/Laroux	6
W32/Lovgate	4	W97M/X97M/P97M/Tristate	1
W32/Funlove	3		
W32/Mabezat	3	小計	7
W32/Waledac	3		
W32/Allaple	2		
W32/Blakcont	2		
W32/Fujacks	2		
W32/Nimda	2		
W32/Whybo	2	ii) Macintosh	
W32/Zafi	2	なし	
W32/Bugbear	1		
W32/Fakerecy	1	iii) OSS (OpenSourceSoftware) : Linux・BSD を含む、UNIX	
W32/Gaobot	1	なし	
W32/Imaut	1		
W32/Magistr	1		
W32/Parite	1	iv) 携帯端末	
W32/Randex	1	なし	

備考：件数には亜種の届出を含む

(参考)

- ・ Windows/DOS ウィルス
Windows、MS-DOS 環境下で動作するウイルス。
- ・ マクロウイルス
Microsoft Word や Microsoft Excel などのマクロ機能を悪用するウイルス。
- ・ スクリプトウイルス
機械語への変換作業を省略して実行できるようにした簡易プログラムで記述されたウイルス。

注) ウィルス名欄での各記号はそれぞれ下記の内容を示す。

記号	対象ウイルス
W32	Windows32 ビット環境下で動作
XM	Microsoft Excel95、97 (ExcelMacro の略)
WM	Microsoft Word95、97 (WordMacro の略)
W97M	Microsoft Word97 (Word97Macro の略)
X97M	Microsoft Excel97 (Excel97Macro の略)
VBS	VisualBasicScript で記述
Wscript	WindowsScriptingHost 環境下で動作 (VBS を除く)
JS	JavaScript で記述
XF	Microsoft Excel95、97 で動作するウイルス。(ExcelFormula の略)

5. 届出者別件数

一番多い届出は、一般法人ユーザからのもので、約95%を占めています。

届出者	届出件数					
	2010年12月		2010年11月(前月)		2009年12月(前年同月)	
一般法人ユーザ	832	95.2%	1,038	94.9%	930	94.8%
個人ユーザ	0	0.0%	1	0.1%	5	0.5%
教育機関	42	4.8%	55	5.0%	46	4.7%
合計	874		1,094		981	

6. 感染(発見)経路別件数

メールにより感染(発見)したケースが最も多く、届出件数の約94%を占めています。

感染(発見)経路	届出件数					
	2010年12月		2010年11月(前月)		2009年12月(前年同月)	
メール	824	94.3%	1,041	95.2%	926	94.4%
ダウンロード(※)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
外部からの媒体	3	0.3%	4	0.4%	7	0.7%
ネットワーク	45	5.1%	46	4.2%	46	4.7%
不明・その他	2	0.2%	3	0.3%	2	0.2%
合計	874		1,094		981	

(※)ホームページからの感染を含む

7. 感染台数

感染台数	届出件数					
	2010年12月		2010年11月(前月)		2009年12月(前年同月)	
0台	870	99.5%	1,089	99.5%	972	99.1%
1台	3	0.3%	4	0.4%	5	0.5%
2台以上 5台未満	0	0.0%	0	0.0%	3	0.3%
5台以上 10台未満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
10台以上 20台未満	1	0.1%	0	0.0%	0	0.0%
20台以上 50台未満	0	0.0%	0	0.0%	1	0.1%
50台以上	0	0.0%	1	0.1%	0	0.0%
合計	874		1,094		981	

・コンピュータウイルスに関する届出制度について

コンピュータウイルスに関する届出制度は、経済産業省のコンピュータウイルス対策基準に基づき、平成2年4月にスタートした制度であり、コンピュータウイルスを発見したものは被害の拡大と再発を防ぐために必要な情報をIPAに届け出ることとされています。

IPAでは、個別に届出者への対応を行っていますが、同時に受理した届出等を基に、コンピュータウイルス対策を検討しています。また受理した届出は、届出者のプライバシーを侵害することがないように配慮した上で、被害等の状況を分析し、検討結果を定期的に公表しています。

○コンピュータウイルス対策基準

- ・通商産業省告示第139号 平成2年4月10日制定
- ・通商産業省告示第429号 平成7年7月7日改訂
- ・通商産業省告示第535号 平成9年9月24日改訂
- ・通商産業省告示第952号 平成12年12月28日改訂
- ・経済産業省告示第2号 平成16年1月5日改訂

■お問い合わせ先

IPA セキュリティセンター 花村/加賀谷
 Tel:03-5978-7591 Fax:03-5978-7518
 E-mail: isec-info@jpa.go.jp